

# 鹿島臨海鉄道 安全報告書

2012年度版



## 1. 利用者はじめ地元の皆さまへ

当社の鉄道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。

当社は、経営計画の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆さまからの声を輸送の安全に役立てるため、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

鹿島臨海鉄道(株) 社長 上子 道雄

## 2. 安全に関する基本的な方針

安全は輸送業務の最大の使命である。この認識のもと社員一人ひとりが安全について自発的に行動することで、「安全最優先」の職場風土を確立する。

## 3. 安全目標

- (1) 列車事故等重大な事故の絶滅
- (2) 8つの特定事故（信号違反、速度超過、居眠り運転、ドア誤扱い、手ブレーキ扱い不良、コンテナ開扉、危険品漏洩、保守間合・線路閉鎖工事取扱い誤り）の絶滅

## 4. 安全重点施策

『具体的な事故防止活動』

- (1) 安全最優先の意識の向上
- (2) 安全マネジメントの確立
- (3) 事故の再発防止・未然防止

『安全を支える基盤の強化策』

- (1) 教育訓練の充実と人材育成
- (2) 設備の適切な管理

## 5. 事故等の発生状況とその再発防止措置

- (1) 鉄道運転事故（列車又は車両により人の死傷又は物損を生じたもの）  
鉄道運転事故の発生はありませんでした。
- (2) 輸送障害（旅客列車については30分以上、貨物列車については1時間以上の遅延や運休が生じたもの）  
輸送障害は、7件発生しました。自然災害及び保安装置故障によるものでした。
- (3) 災害（豪雨、地震などによる鉄道施設や車両の被害）  
豪雨、地震などによる列車の乱れや運休が6回ありました。
- (4) インシデント（運転事故が発生するおそれがあると認められる事態）  
インシデントの発生はありませんでした。
- (5) 行政指導等  
行政指導等はありませんでした。

## 6. 安全確保のための取組み

- (1) 安全への設備投資
  - ・鹿島大野駅 CTC 駅装置の更新を行いました。
  - ・大洗駅構内信号器具箱の更新を行いました。
  - ・大洗鹿島線防風壁の強化工事を行いました。
- (2) 安全実行計画の策定  
職場毎の「安全実行計画」を策定し、正しい作業の実行と事故の再発・未然防止等に社員一丸となって取り組んでいます。
- (3) 人材教育  
JR貨物及び(社)日本鉄道運転協会等でしている教育等を活用し人材教育を実施しています。

(4) 緊急時対応訓練

駅間において列車が故障し自力走行が出来なくなった際の取扱い及び信号機が故障した際に列車を到着させる取扱いについて、JR東日本と合同訓練を実施しました。



(JR 水戸駅との合同訓練)



(JR 千葉支社との合同訓練)

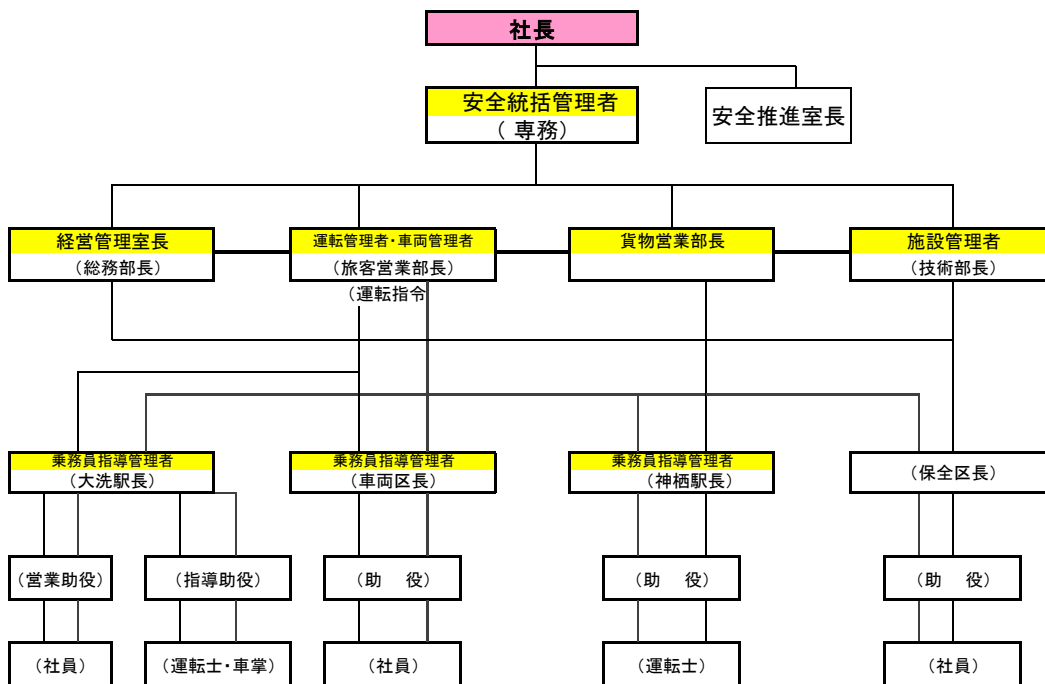
(5) 危険品輸送の安全確保

化成品などの危険品を安全に取り扱うためにハンドフックを整備し、危険品輸送の安全確保に努めています。

7. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

組織及び安全管理体制図



役 職	役 割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
安全推進室長	安全統括管理者の指揮の下、事故・災害等、その他輸送の安全確保に資する情報を分析、整理し、事故防止の検討を行う。
経営管理室長	安全統括管理者の指揮の下、輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。
車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する
施設管理者	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、乗務員の資質の維持に関する事項を管理する。

#### 8. 地元の皆さまとの連携

安全で信頼される鉄道をつくるため参考にさせていただきますので、皆様のご意見ご要望をお寄せ下さいますようお願いいたします。

ご連絡先

TEL. 029-267-5200 FAX. 029-267-7363

E-mail [email@rintetsu.co.jp](mailto:email@rintetsu.co.jp)